



まちづくり検討会議

ニュースレター 大池地区 vol3

ついに両チーム企画の詳細が決定

大池一丁目チームは7月29日(土)に、大池二丁目東チームは7月30日(日)に、それぞれ「第3回まちづくり検討会議(以下、「第3回会議」)」を実施しました。

前回の第2回会議では、両チームとも企画の大きな方向性はまとまりましたが、当日の役割分担や、当日に向けて準備するものなど、細部までは決められません。おまつり当日、地域の方と学生が一緒になって、円滑にブースを運営するために、第3回会議では、これまでの議論を基に事務局が作成した「企画書」を使いながら、企画のルールやブース運営の細かい点を決めていきました。

地域の方と学生が一緒に話し合うのはこれで3回目で、お互いすっかり顔なじみになりました。第1回会議などに比べると、学生も随分リラックスした様子で、思いついたアイデアや意見を、積極的に発言してくれていました。

◆第3回会議概要

【大池一丁目チーム】

日時 2023.7.29(土) 15:00~17:00

場所 大池コミュニティセンター

参加者数 学生 4名

地域の方 7名

【大池二丁目東チーム】

日時 2023.7.30(日) 15:00~17:00

場所 大池コミュニティセンター

参加者数 学生 5名

地域の方 12名
(お子さんも含む)



実際のテントの大きさをイメージしながら、みんなで話している場面です。

一丁目チーム当日の様子



二丁目東チーム当日の様子

地域の子も達が型抜きをしにたくさん来てくれました!

最終決定した企画の概要

一丁目

- ・実施するのは「**的あて**」ゲーム
- ・投げるものによって点数を変える。投げるのは、**丸めた新聞紙、サランラップの芯、靴下**
- ・高得点者には、**学生デザインのオリジナルステッカーや、オリジナルカードを贈呈**

二丁目東

- ・実施するのは「**型抜き**」ゲーム
- ・成功するのが難しい分、**成功したらブース全体でお祝い**する
- ・成功者には**学生デザインのオリジナルステッカーを贈呈**
- ・待ち時間も楽しめるよう、**マジックハンドのお菓子つかみ取りも実施**

準備は最終段階、地域と学生と一緒にモノづくり

8月5日（土）と6日（日）には、ブースを出すにあたって必要なモノを、地域の方と学生と一緒に作りました。

一丁目チームでは、「的あてゲーム」で使用する大・中・小3つのサイズの的を、来てくれていた地域の子ども達に、実際に的あてにチャレンジしてもらいながら作りました。二丁目東チームでは、型抜きの遊び方を書いた説明書きの紙を、2日間かけて手作りで学生が作ってくれました。

この2日間で、両チームとも大体の準備が完了しました。後は大池まつりを地域の方に楽しんでもらい、自分たちもまつりを楽しむのみです。



集中して作業をする学生



子ども達も看板づくりに参加



実際に的あてにチャレンジ！

参加者の声



立命館大学 瀧さん

6月29日に実施した「第1回まちづくり検討会議」を皮切りに、学生だけのオンライン会議や地域との打合せを何度も行い、大池まつり本番で実施する企画がやっとまとまりました。地域の方と対話を重ねた、ここまでのまちづくり検討会議の取組みについて、いくつか学生に質問してみました。



追手門学院大学 嶋本さん

学生や地域の皆さんから、話し合いを進めていく中で、経験や知識を活かしたたくさんの素敵なアイデアが提案され、刺激を受けました。また、この取組みをきっかけに大池地区の地域の方々とお話することができて、とても嬉しく思います。

Q1

これまでのまちづくり検討会議の感想は？

まちづくり検討会議を通して、地域の方や他校の学生の方と沢山意見交換をする機会があり、私には思いつかなかった考えを沢山取り入れることができました。こうした機会はあまりないので、貴重な体験ができ、活動に参加してよかったと感じています。

全体会議でアイスブレイクを行った際、地域の皆さんが優しく接して下さり、まるで自分の故郷のような温かみを感じました。「息子と同じくらいの歳や」「お菓子いっぱい食べてね～」といった何気ない会話が、寄り添ってくださっているように感じ、すごく嬉しく思いました。

Q2

印象に残っている会議や場面はある？

第3回の検討会議では、何を使っての的を作るのかについても話し合いました。そして、実際にダンボールで的を作り、的あてにチャレンジしました。実践してみることで新たな発見があり、実際に試してみることの大切さを改めて感じました。

学生の皆さんや、素敵な大池地区の方々と一緒に一つの目標に向けて一丸となって取り組むことにやりがいを感じます。当日は訪れるみなさんが笑顔になるような楽しいおまつりにしたいです！

Q3

大池まつり当日への意気込みを教えてください！

おまつり当日までの残りの期間は、必要な物の制作を主に行っていくと思うので、より良いものを作るように最後まで皆さんと協力して頑張っていきたいです。